

## 「春の省エネ ここがポイント」

♪♪もうすぐ春ですねえ～ 彼をさそってみませんかあ～♪♪



木原 浩貴 (気候ネットワーク スタッフ)

財団法人 省エネルギーセンター 省エネルギー普及指導員

家庭で最もエネルギーを使う季節である冬が終わりました。これからは電気代もガス代もあまりかからなくなる季節なのでつつい気を抜いてしまいがちです。しかしそんなときこそ、冷暖房以外の省エネについても気を配ってみましょう。

例えば自家用車の利用。家庭の用途別のCO2排出量を見ると、年間平均値でも2割以上を自家用車の利用が占めています。冷暖房を使わない春や秋には、この割合ははるかに高くなるわけです。可能であれば自動車の利用を減らしてみましよう。CO2排出量は同じ距離を移動するにしてもバスを利用すれば半分に、電車を利用すれば8分の1にすることができます。もちろん自転車を使えば、化石燃料を使うことなく移動できます。春は自転車で走っていて気持ちのいい季節です。ちょっとそこまで、というときには自転車を使ってみませんか。

どうしても自家用車を使わなければならない地域でも、いろいろと省エネの工夫はできます。言うまでもなく、買い替え時に燃費の良い車を選ぶことは非常に効果的な省エネです。また、例えば各々が1人で乗るはずだった時に、家族や近所の人で誘い合わせて2人一緒に移動できれば、それだけで1人当たりのエネル

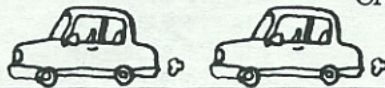
ギー消費量は半分近くに減ります。こう考えると、省エネって意外と簡単に、楽しくできるものですよ。

もちろん、無駄な荷物を積んだままにしない、アイドリングをストップするなどの取り組みもこれまで通り続けてください。

さて、情報をもう一つ。以前の「ぐりふあんレター」で「家電製品の買い替えの時にはできるだけ省エネ型のものを選びましょう。その方がエネルギーもお金も節約できます。」という情報を紹介いたしました。これに関連して、現在京都市内で「省エネ製品グリーンコンシューマーキャンペーン」が展開されていることをご存知でしょうか。これは、店舗の協力を得て製品に省エネ性能をわかりやすく示すラベルをはり、省エネ製品の選択を促す運動です。ぜひ協力店舗に足を運んでこのラベルを見てみてください。そして、協力店舗を応援してあげてください。こうしたお店が増えれば、社会全体としての省エネの効果をぐっと高めることができます。

詳細な情報：[http://www.miyako-eco.jp/e\\_s/index.htm](http://www.miyako-eco.jp/e_s/index.htm)  
問合せ：京のアジェンダ 21 フォーラム 075-647-3535

参考：京都市エコライフチャレンジ (京都市地球環境政策課)  
CASA 環境教育教材資料集 (CASA)



### ◆◆◆総会のお知らせ◆◆◆

日時：2003年5月24日(土) 13:00～14:00

場所：京エコロジーセンター

☆ 昨年に続き、京エコロジーセンターで開催します。

今年は、続く時間に同じ場所で講演会が予定されています。時間を空けておいて下さい。